



現在、休日や夜間に、救急医療への受診が増え、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたしています。

必要な方が安心して医療が受けられるように、医療機関の受診や薬局での薬の調剤の際には、以下のことに留意しましょう。

休日や夜間に、救急医療機関を受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずは相談しましょう。

同じ病気で複数の医療機関を受診することは、控えましょう。

重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えてしまう心配があります。

薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。



後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持ち、費用も安くすみます。

「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示し、利用について相談しましょう。